

算出表

施設名		
所在地		
立会日		
外部立会人氏名		
従事時間(※1)	時間	(午前・午後) 時 分～(午前・午後) 時 分
上記従事時間に基づく負担の上限額	円	(A)
外部立会人経費総額(※2)	円	(B)
(A)、(B)のうち小さい方の額	円	(C)

外部立会人が複数の場合は立会人ごとに、立会日が複数ある場合は、立会日ごとに別葉で作成してください。

1 按分

選挙の種類	投票者数	(C)	投票者/(e)	按分結果(円)※5
① 北海道知事 北海道議会議員	(a) ※4	<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> 円	$\times \frac{(a)}{(e)} =$	(ア)
② 札幌市長選挙 札幌市議会議員	(b) ※4		$\times \frac{(b)}{(e)} =$	(イ)
③ ※3	(c) ※4		$\times \frac{(c)}{(e)} =$	(ウ)
④ ※3	(d)		$\times \frac{(d)}{(e)} =$	(エ)
合計	(e)			(D)

2 差額調整

(C) (C)と(D)の差額 円

(D)

【差額調整】次の場合分けのうち該当する内容を3に記載

- ・(C) = (D) → 調整なし
- ・(C) > (D) → 道への請求額 (ア) + 差額分
- ・(C) < (D) → 道への請求額 (ア) - 差額分

3 請求先別請求額

① (ア) 円 = (円)

② (イ) (円)

③ (ウ) (円)

④ (エ) (円)

※①(道への請求)のみ差額調整が必要です。

- ・2での差額調整の結果を+〇円、-〇円と記載。
- ・差額調整を行っていない場合は記載不要

※1 1日の従事時間が7時間以下の場合で、1時間未満の端数があるときは、1時間に切り上げてください。

※2 負担の上限額にかかわらず、実際に支給した謝金及び旅費(報酬及び費用弁償)の金額を記入してください。

※3 上記以外の選挙について投票が実施された場合は、その選挙の種類を記入してください。

※4 同一団体において、長及び議会議員の選挙が両方ある場合に、両方の選挙に投票した者、いずれかの選挙のみ投票した者、どちらも1人の投票者として数えてください。

※5 1円未満の端数は、四捨五入してください。